

Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル 13

漫画「もしも東京」展 会期決定のお知らせ

—東京都現代美術館にて令和3年8月4日から開催—

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団は、Tokyo Tokyo FESTIVAL の一環として、漫画「もしも東京」展を実施します。本事業は、現在の日本を代表する20名の漫画家たちが、“東京”をテーマに描き下ろした20の作品を展示するアートプロジェクトです。漫画家が制作した20点の「もしも東京」作品は、“読む東京、歩く漫画”をコンセプトに、東京都現代美術館の地下2階講堂や、中庭等、館内のパブリックスペースも含め展示されます。点在する展示作品を巡るように鑑賞頂く、新しいカタチの漫画展です。

この度、本事業の会期と事前予約チケットの受付開始が決まりましたので、お知らせいたします。

【開催概要】

- 1 会 期
令和3年8月4日(水曜日)～9月5日(日曜日)
※ 開館時間 10:00～18:00
- 2 会 場
東京都現代美術館
(東京都江東区三好 4-1-1 木場公園内)
- 3 休 館 日
毎週月曜日
※8月9日(月曜日)は開館、翌8月10日(火曜日)が休館。
※東京2020大会開催期間中の月曜日は開館となり、8月30日(月曜日)は開館。
- 4 観 覧
無料、講堂内のみ事前予約制
※詳細は裏面をご覧ください。
- 5 主 催
東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団
(アーツカウンシル東京・東京都現代美術館)
- 6 企画・運営
漫画「もしも東京」展実行委員会
- 7 公式ウェブサイト
<https://mangamoshimotokyo.jp/>



※新型コロナウイルス感染症等の状況により、実施内容等に変更が生じる場合があります。

(裏面へ続く)

問い合わせ先

生活文化局文化振興部企画調整課

電話 03-5320-7736

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

電話 03-6256-8432



■事前予約について ※講堂内のみ

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本展覧会はオンラインでの事前予約チケット制度を導入し、鑑賞者が集中しないよう、時間ごとの人数制限を設けます。以下、事前予約サイトより、来場時間帯を選択の上、チケットのご予約をお願いします。

事前予約サイト：<https://artsticker.app/events/646>

- ※ 地下2階の講堂には、予約完了時に送付されるQRコードを会場で確認できた方のみご入場いただけます。
- ※ 本日より、会期第1週分（8月4日(水曜日)13時から9日(祝日・月曜日分)）の受付を開始します。以降の予約受付日程は事前予約サイトをご確認ください。
- ※ 予約可能な人数枠は、会期中に変更する場合があります。
- ※ アート・コミュニケーションプラットフォーム「ArtSticker」を用いた予約となります。
- ※ 本展覧会は新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底して実施します。また、ご来場のお客様にも感染症対策へのご理解・ご協力を賜りたく、公式ウェブサイトに記載の内容をご一読いただき、遵守くださいますようお願い申し上げます。

■本展覧会の見どころ

漫画「もしも東京」展では、同美術館内3つの展示をお楽しみいただけます。

1. 地下2階講堂

松本大洋の『東京の青猫』、浅野いにおの『TP』をはじめ、18の小部屋の中の一つ一つが、漫画家の描いた「もしも東京」の世界になります。街の路地のような道を抜けて、漫画のコマのような小部屋の門をくぐると、そこには“まだ見ぬ東京”が待っています。

2. 中庭

中庭の壁面には、石塚真一の巨大な1コマ漫画作品『Tokyo Sound』が展示されます。100を超える東京らしさが描き込まれた作品の中に、あなたの知っている東京らしさを探してみてください。

3. 水と石のプロムナード

水の敷かれた屋外スペースに、大童澄瞳の『East East』が展示されます。空間の奥行きや、水上という場所の特性を活かして表現された、新しいカタチの漫画展示です。

■描き下ろし新作漫画作品の一部イメージ ※ 画像はすべてイメージです。企画・展示は変更になる場合があります。



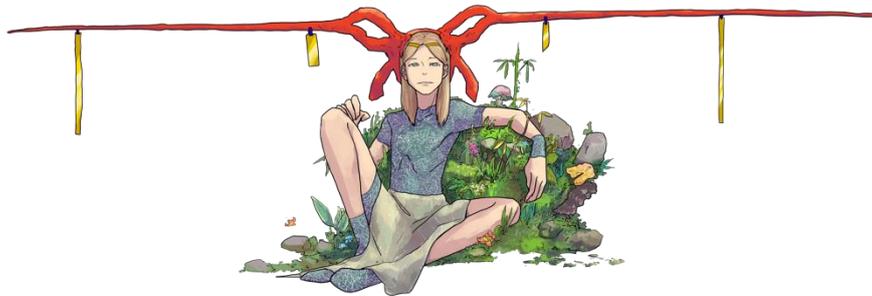
『TP』より ©浅野いにお



『東京の青猫』より ©松本大洋



『Tokyo Sound』より ©石塚真一



『East East』より ©大童澄瞳

■20名の参加漫画家（50音順） ※（）内は代表作

- ・浅野いにお（『ソラニン』『おやすみプンプン』『デッドデッドデーモンズデデデデストラクション』）
- ・安倍夜郎（『深夜食堂』『山本耳かき店』）
- ・石黒正数（『それでも町は廻っている』『木曜日のフルーツ』『天国大魔境』）
- ・石塚真一（『岳 -みんなの山-』『BLUE GIANT』）
- ・市川春子（『虫と歌 市川春子作品集』『宝石の国』）
- ・岩本ナオ（『町でうわさの天狗の子』『金の国 水の国』『マロニエ王国の七人の騎士』）
- ・太田垣康男（『MOONLIGHT MILE』『機動戦士ガンダム サンダーボルト』『Get truth 太陽の牙ダグラム』）
- ・大童澄瞳（『映像研には手を出すな！』）
- ・奥浩哉（『GANTZ』『いぬやしき』『GIGANT』）
- ・小畑友紀（『僕等がいた』）
- ・黒田硫黄（『茄子』『セクシーボイスアンドロボ』『ころぶところがる』）
- ・咲坂伊緒（『ストロボ・エッジ』『アオハライド』『サクラ、サク。』）
- ・出水ぽすか（『約束のネバーランド』（原作：白井カイウ））
- ・萩尾望都（『ポーの一族』『トーマの心臓』『王妃マルゴ』）
- ・昌原光一（『こはぜ町ポトガラヒー ～ヒト月三百文晦日払～』）
- ・松井優征（『暗殺教室』『逃げ上手の若君』）
- ・松本大洋（『ピンポン』『Sunny』『東京ヒゴロ』）
- ・望月ミネタロウ（『バタアシ金魚』『ドラゴンヘッド』『ちいさこべえ』）
- ・山下和美（『天才 柳沢教授の生活』『不思議な少年』『ランド』）
- ・吉田戦車（『伝染るんです。』『ぷりぷり県』『出かけ親』）

「Tokyo Tokyo FESTIVAL」とは

オリンピック・パラリンピックが開催される東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組です。



Tokyo Tokyo FESTIVAL
公式ウェブサイト

「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13」とは

斬新で独創的な企画や、より多くの人々が参加できる企画を幅広く募り、Tokyo Tokyo FESTIVALの中核を彩る事業として、東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が実施するものです。

国内外から応募のあった2,436件から選定した13の企画を、「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13」と総称し、展開しています。



Tokyo Tokyo FESTIVAL
スペシャル13 ウェブサイト

本件は、「ホストシティ Tokyo プロジェクト」に係る事業です。

「 カテゴリー：魅力発信 プロジェクト名：東京文化プログラムの拡充・推進 」